

鳥取市職員給与条例の一部を改正する条例をここに公布する。

令和 7 年 1 2 月 2 2 日

鳥取市長 深 澤 義 彦

鳥取市条例第 5 4 号

鳥取市職員給与条例の一部を改正する条例

鳥取市職員給与条例（昭和 2 6 年鳥取市条例第 4 5 号）の一部を次のように改正する。

第 4 条第 5 項及び第 6 項中「（一般行政職給料表の適用を受ける職員でその職務の級が 7 級以上であるもの及び医療職給料表の適用を受ける職員でその職務の級がこれに相当するものとして市規則で定める職員にあつては、3 号給）」を削り、同条第 7 項を次のように改める。

7 次の各号に掲げる職員に関する第 4 項の規定による昇給は、前 2 項の規定にかかわらず、第 4 項に規定する期間における当該職員の勤務成績が極めて良好である場合又は特に良好である場合に限り行うものとし、昇給させる場合の昇給の号給数は、勤務成績に応じて規則で定める基準に従い決定するものとする。

- (1) 6 0 歳（規則で定める職員にあつては、6 1 歳以上の年齢で規則で定めるもの）を超える職員
- (2) 一般行政職給料表の適用を受ける職員でその職務の級が 8 級以上であるもの及び医療職給料表の適用を受ける職員でその職務の級がこれに相当するものとして市規則で定める職員

附 則

この条例は、令和 8 年 1 月 1 日から施行する。